

令和5年度 全国学力・学習状況調査 ～結果の分析と今後の取り組み～

坂井市立丸岡南中学校

本年度の「全国学力・学習状況調査」(中学校3年生対象)では、「国語」「数学」に加え、「英語」の教科に関する調査および学習意欲などに関する質問紙調査が実施されましたので、本校の分析結果をお知らせします。学校では分析結果を参考にして今後一人一人の成長を目指し、地域・家庭との連携のもと、「さらに力をつけるためにはどうしたらよいか」を考え、学力向上に取り組めます。なお、この調査結果で分かることは、学力の一部であり、学校における教育活動の一つの側面にすぎません。そのことも踏まえて、分析結果を参考にしてください。

1. 教科に関する調査

【表の見方】丸岡南中の平均正答率(%)と全国との比較

◎: 5ポイント以上+ ○: 3ポイントから5ポイント未満の+ ◇: ±3ポイント未満
△: 3ポイント以上から5ポイント未満の- ▲: 5ポイント以上の-

国語

| 領域 | 話す・聞く | 書く | 読む | 言葉の特徴や 使い方・ 言語文化 |
|--------------|-------|----|----|------------------------|
| 全国平均 との比較 | ◇ | ◇ | ○ | ○ |
| 県平均 との比較 | ◇ | ◇ | ◇ | ◇ |

○「話す・聞く」

インタビューなどで聞き取った内容を基に自分の考えをまとめる力は付いています。一方、知りたい情報に合わせて、効果的に質問をすることについては課題があります。話し合い活動の中で、相手に質問する機会を多く設定し、その質問が目的や相手、状況に合っているかどうかを判断・検討する活動を取り入れていきます。

○「書く」

読み手の立場になって、文章を整えて書く力は付いています。しかし、自分の考えが伝わるように、根拠を明確にして書くことに課題があります。資料等を根拠として意見文を書く活動を多く取り入れます。その際、資料を引用する上での留意点を踏まえて書くことができるように支援します。

○「読む」

二つの文章を比較して読解したり、表現の効果を読み取ったりする力は付いています。一方、文章の構成や要旨を把握することに課題があります。説明的な文章を読む際に、意見と根拠等の関係に注意して読み取ったり、情報や事例がどのように意見と結びついているのかを考えさせたりする授業を行っています。

○「言葉の特徴や使い方・言語文化」

歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す力は身に付いています。一方で、古典の原文と現代語の文章を対応させて、内容を読み取る、理解することに課題があります。古典の文章を読み慣れていない、古典に対する苦手意識が強いという現状もあります。古典の原文と現代語の文章を対応させて、その内容や意味を確かめる活動に時間をかけ、理解を深めていきます。

英語

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 書くこと |
|--------------|------|------|------|
| 全国平均 との比較 | ◇ | ◇ | ◇ |
| 県平均 との比較 | △ | △ | △ |

※「話すこと」は数値での比較はありません。

○「話すこと」の領域

日常的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を述べ合う力が付いています。しかし、基本的な表現を理解し、その知識を会話のやり取りにおいて活用することに課題が見られました。また、日付に関する基本的な表現や、未来表現、疑問文の特徴を理解するとともに、その知識を会話のやり取りの場面に応じて活用する技能が不十分でした。学習した表現を、目的、場面、状況に応じて活用する活動を取り入れ、実際の会話で活用できる知識・技能の習得を目指します。また、日常的な話題だけでなく、社会的な話題に関しても、自分の考えとその理由を話す活動を取り入れ、様々なテーマについて論理的に話す力を付けていきます。

数学

| 領域 | 数と式 | 図形 | 関数 | データの活用 |
|--------------|-----|----|----|--------|
| 全国平均 との比較 | ◇ | ◇ | ◇ | ◎ |
| 県平均 との比較 | △ | △ | ◇ | ◇ |

○「数と式」

分配法則を使った文字式の計算力や問題場面を具体的な数字を用いて明確にとらえる力が付いている一方で、数学の用語の定着や、文字式を用いて理由を説明することに課題がありました。基礎的な計算力の定着を図りながら、数や式を目的に応じて活用したり、説明したりする活動を取り入れていきます。

○「図形」

完成した証明の内容を読み取る力が付いている一方で、合同を利用して証明を完成させることに課題がありました。与えられた条件を整理し、関係性を見だしながら、事柄が成り立つ理由について筋道を立てて考える活動を取り入れていきます。

○「関数」

与えられたグラフから必要な情報を適切に読み取ることができましたが、反比例の意味の理解に課題がありました。比例、反比例、一次関数など様々な関数について、表、式、グラフを比較しながら、それぞれの特徴を考えていく活動を取り入れていきます。

○「データの活用」

累積度数や四分位範囲の意味について理解できていたが、複数の箱ひげ図を比較することで分かる特徴を読み取ることに課題がありました。データからわかることを図や用語を用いて説明しあう活動を取り入れていきます。

○「聞くこと」の領域

日常的な話題に関する英会話を聞き、内容を正確に聞き取る力は身に付いていますが、目的に応じて必要な情報を聞き取ることに課題が見られました。何を聞き取ればよいかを理解し、関連する語句や表現に着目して必要な情報を聞きとる活動を取り入れていきます。

○「読むこと」の領域

短い文章の社会的な話題について、要点を捉える力が身に付いています。一方で、日常的な話題については、概要を捉えることに課題が見られました。英文全体の主題や内容を正確に捉えられるように、各段落の内容を正確に把握し、さらにその内容を関連付けていく活動を行っています。

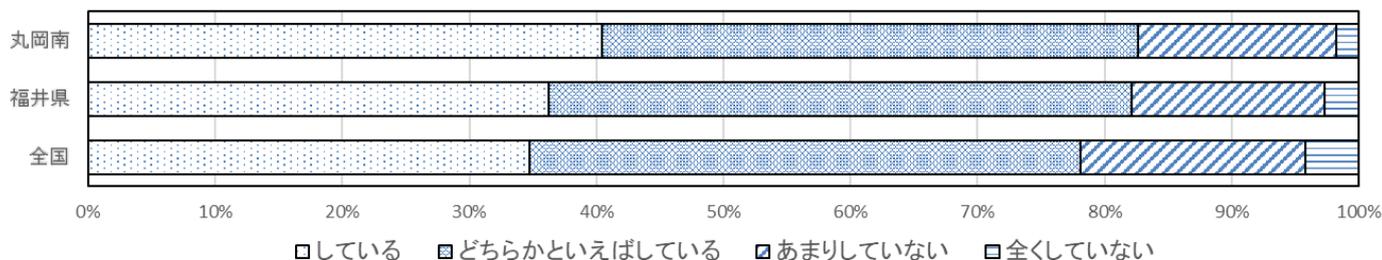
○「書くこと」の領域

社会的な話題に関して、考えとその理由を書く力が身に付いています。しかし、与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させることに課題が見られました。学習した文型や文法を、目的、場面、状況に応じて活用する活動を継続的に行い、一度書いた英文を正確な英文に書き直す活動を取り入れていきます。

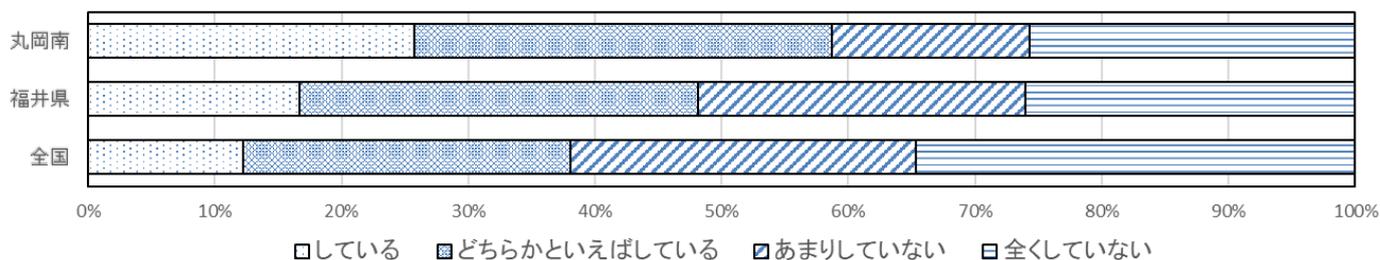
2. 生徒質問紙調査

生徒によるアンケート調査の結果から見える本校の様子についてお知らせします。
 本校の生徒は、県や全国の数値と比べて、規則正しい生活を送る生徒の割合が高い(1)です。また、地域の行事に積極的に参加する生徒も多く(2)、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に対する意欲もとても高い(3)です。総合的な学習の時間で、年間通してSDGsに主体的に取り組んでいる効果と考えられます。さらに、読書が好きな生徒が多い(4)ことも分かりました。
 一方で、家で自分で計画を立てて勉強している生徒の割合は低い(5)です。3年生は受験を迎えているので、家で落ち着いて勉強ができるようにするなど、保護者の支援もお願いいたします。

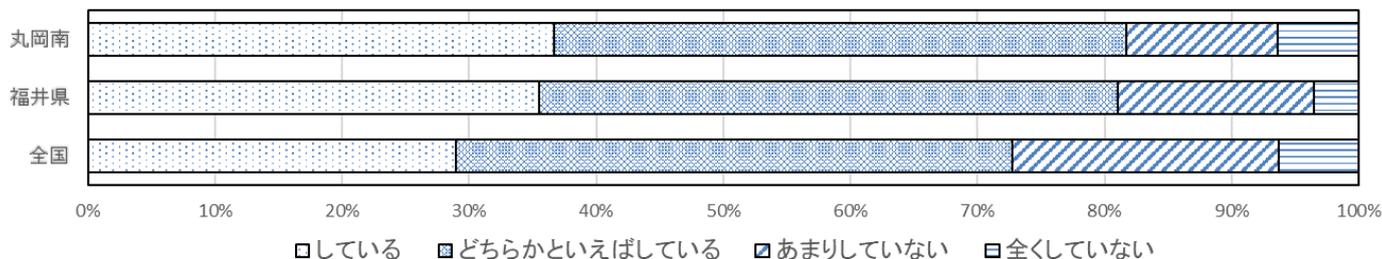
(1) **良好** 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



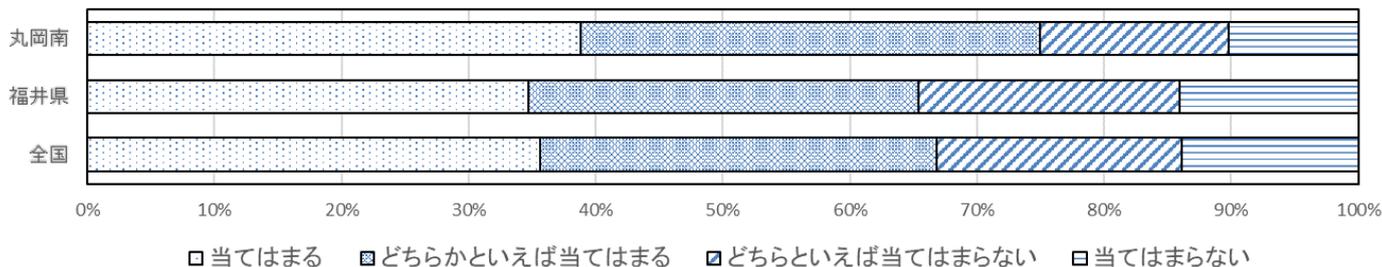
(2) **良好** 今住んでいる地域の行事に参加していますか



(3) **良好** 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



(4) **良好** 読書は好きですか



(5) **課題** 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)

